施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 153

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	勤労者総合福祉センター	住　所	栃木市今泉町 1-2-7
建築年	平成２年（築年数 36 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	1,054.17 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	4,217.48 ㎡（うち借地面積　479.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	商工振興課
利用状況	1Ｆ会議室 131 件 1,031 人、2Ｆ会議室 106 件 2,509 人 教養文化室 8 件 377 人、多目的ホール(個人利用含む)958 件 26,305 人 職業技能講習室 254 件 4,654 人、研修室 45 件 616 人　計 1,502 件 35,492 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	5,945,721	8,423,487	11,248,095	8,272,718	5,167,143
歳　　入(B)	1,127,430	1,615,780	1,717,174	1,753,551	1,699,144
コスト(A)-(B)	4,818,291	6,807,707	9,530,921	6,519,167	3,467,999

3．施設の状態

点検・診断結果	・男女 1・2 階トイレ及び更衣室男女シャワールームのタイル内壁にはがれあり ・2 会議室の網戸が外れやすい ・外灯・外壁の配線に不明箇所があり、点検時の天気状況により漏電の数値を示すが場所の特定ができない(外灯ポーチの配線関係の影響の可能性があるため配線の一部修理を実施し経過観察) ・全館用空調設備の経年劣化によるオイルポンプの腐食、起動時の異常音あり。補修が難しいため冷房設備の更新が必要。 ・北立面竪樋錆汁、屋根ドレン部損傷あり ・西立面軒樋の歪みあり ・敷地東側及び北側のます周辺舗装の歪み、浮きあり ・風除室の非常用照明の点灯不良		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	C
方　　針	・長期的に利用する施設として、適切な管理を行う。		

5．課題

・人気の講座が開催される際に駐車場が満車になってしまうことがある。
・今後施設が集約することによって、利用者が増加する可能性を考えると心もとない。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 154

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	栃木勤労青少年ホーム／付属建物含	住　所	栃木市日ノ出町 14-36
建築年	昭和 41 年（築年数 60 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	745.05 ㎡	耐用年数	47 年
敷地面積	4,910.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	商工振興課
利用状況	・ホーム利用登録者数 239 人利用者総数 15,490 人 【内訳】利用者総数の内・定期講座利用 4,471 人（279 回開催） クラブ・サークル利用 10,279 人(970 回活動)		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	1,736,987	2,667,966	1,749,639	1,734,120	1,811,704
歳　　入(B)	22	0	0	24,379	82,188
コスト(A)-(B)	1,736,965	2,667,966	1,749,639	1,709,741	1,729,516

3．施設の状態

点検・診断結果	屋上の外灯、コンデンサにサビあり。 軒天が塗材劣化、剥離があるため、修繕が必要。 犬走床の土間がモルタルが剥がれているため、修繕が必要。 1 階廊下の天井材剥がれあり。修繕が必要。 1 階ホーム喫茶のガス漏れ警報器使用期限切れ。早急な対応が必要。 2 階男子トイレ水圧低いため、使用不可。修繕が望ましい。 1 階玄関の床にクラックあり。西側外壁にクラックあり。修繕が必要。		
大規模改修年度	H29	改修後の予定使用年数	10 年
大規模改修内容	・天井補修工事 ・建物北側非常階段パラペット下補修工事		

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止	進　捗　状　況	C
方　　針	・市内 3 か所にある勤労者施設の統合、若しくは他の集会施設との複合化を検討する。（老朽化が進んでいる「栃木勤労青少年ホーム」「大平勤労青少年ホーム」を、耐震性がある「栃木市勤労者総合福祉センター」に組み入れた統合などを検討） ・栃木勤労青少年ホームは令和 9 年度で廃止し、令和 10 年度以降、一部業務（就労支援相談業務）を勤労者総合福祉センターに移す。		

5．課題

・建物全体の老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 155

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	技能センター／付属建物含	住　所	栃木市日ノ出町 16-6
建築年	昭和 44 年（築年数 57 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	528.79 ㎡	耐用年数	38 年
敷地面積	1,150.99 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	商工振興課
利用状況	・栃木共同高等産業技術学校が、技能センター条例に基づき、使用承認申請し使用している。 ・訓練生数 1 年生 0 人 ・訓練生数 2 年生 0 人 ・訓練生数 3 年生 2 人訓練時間 318 時間		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	249,933	271,650	338,157	320,971	345,275
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	249,933	271,650	338,157	320,971	345,275

3．施設の状態

点検・診断結果	・築年数が古く、屋根・外壁劣化(防水等)が著しいため、全体的に改修時期と考えられる。 ・外部、内部床、壁に多数のクラックあり。早急に補修が必要。 ・外に設置してある消火器が無くなっているため、早めの対処が必要。 ・2 階トイレ給水設備の水圧が低いため、水が流れず使用禁止状態。修繕が必要。 ・築年数が古く、電気機器・機械設備機器に経年による劣化が多くみられる。		
大規模改修年度	H29	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	・天井補修工事 ・玄関側面タイル補修工事 ・建物北側柱の補修工事		

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	C
方　　針	・当施設は、技能者の養成・確保に大きく貢献しており、将来的にも必要な機能であるため、当面存続とし、適切な維持管理を図る。		

5．課題

・技能センターは必要な施設であるが、施設の老朽化により、近い将来大規模な改修が必要となる。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要

カルテ No. 156

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	旧関根邸（山々と星々）　店舗	住　所	栃木市倭町 11-4
建築年	大正 11 年（築年数 104 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	99.95 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	801.40 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	商工振興課
利用状況	・平成 28 年 9 月より地方創生加速化交付金交付対象事業「街なか連携インキュベーションによる平成の喜多川歌麿＆小平浪平育成プロジェクト」の拠点施設とし、就業、創業支援の担い手である合同会社山々と星々（旧ボウルズ）に賃貸しており、カフェ及びシェアオフィスとして活用。		

2．維持管理費

（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	1,111,000	0	946,000	1,188,000	999,850
歳　　入(B)	926,400	915,600	915,600	906,000	906,000
コスト(A)-(B)	184,600	△ 915,600	30,400	282,000	93,850

3．施設の状態

点検・診断結果	・全体的な老朽化 ・各所漆喰の欠落 ・雨漏りによる天井の欠落 ・瓦屋根の劣化 ・雨戸版の痛み、欠損 ・外壁の痛み		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	B
方　　針	・今後も保存（活用）していく施設であることから、適切な維持管理を行う。		

5．課題

・老朽化が進んでおり、今後改修が必要。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 157

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	旧関根邸（山々と星々）シェアオフィス・ラウンジ・ギャラリー／付属建物含	住　所	栃木市倭町 11-4
建築年	明治元年（築年数 158 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	167.24 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	0.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	商工振興課
利用状況	・平成 28 年 9 月より地方創生加速化交付金交付対象事業「街なか連携インキュベーションによる平成の喜多川歌麿＆小平浪平育成プロジェクト」の拠点施設とし、就業、創業支援の担い手である合同会社山々と星々（旧ボウルズ）に賃貸している。 ・現在は、ギャラリー、物販スペース、フリースペースとして活用。		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	396,000	4,425,000	396,000	0	0
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	396,000	4,425,000	396,000	0	0

3．施設の状態

点検・診断結果	・全体的な老朽化 ・各所漆喰の欠落 ・雨漏りによる天井の欠落 ・瓦屋根の劣化 ・雨戸版の痛み、欠損 ・外壁の痛み		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	B
方　　針	・店舗と一体的に保存（活用）していく施設であることから、適切な維持管理を行う。		

5．課題

・老朽化が進んでおり、今後改修が必要。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 158

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	旧関根邸　文庫蔵	住　所	栃木市倭町 11-4
建築年	明治元年（築年数 158 年）	構造・階数	その他・2 階
延床面積	66.24 ㎡	耐用年数	-年
敷地面積	0.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	商工振興課
利用状況	・旧関根邸の所蔵物を保管。		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	726,000	0	0	0	0
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	726,000	0	0	0	0

3．施設の状態

点検・診断結果	・全体的な老朽化 ・瓦屋根の劣化		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	B
方　　針	・今後も保存していく施設であることから、適切な維持管理を行う。		

5．課題

・老朽化が進んでおり、今後改修が必要。
・施設の活用（所蔵物をどうするか。）

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 159

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	農村振興総合センター	住　所	栃木市大宮町 192
建築年	昭和 55 年（築年数 46 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	460.42 ㎡	耐用年数	20 年
敷地面積	4,103.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・利用日数 計 104 日　利用者数 1297 人 【味噌づくり団体】7 日 207 人、【その他】82 日 930 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	1,588,761	1,073,268	1,304,323	1,075,785	1,135,557
歳　　入(B)	76,580	86,180	84,860	74,120	115,817
コスト(A)-(B)	1,512,181	987,088	1,219,463	1,001,665	1,019,740

3．施設の状態

点検・診断結果	【年 1 回の施設利用者による大掃除での点検】 ・外壁のクラック散見。 ・ホール床の経年劣化による剥離（ガムテープ補強）。 ・各扉の建付け悪。 ・屋根の塗装はがれ、錆多い		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化	進　捗　状　況	C
方　　針	・第 1 期計画期間は存続とするが、施設の利用状況や老朽化等を勘案し、周辺地域の類似施設との統合・集約化を検討する。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・間貸ししている土地改良事務所の調整。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 160

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	旧星野生産物直売所	住　所	栃木市星野町 255-2
建築年	平成 3 年（築年数 35 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	117.85 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	782.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・現在、生産物直売所としては使用していない。 ・寺尾地区の地域おこし協力隊による地域おこしイベントで利用。		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	20,245	196,142	22,031	198,808	21,439
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	20,245	196,142	22,031	198,808	21,439

3．施設の状態

点検・診断結果	非常用照明（全部）の不点灯、修繕が必要。 地域で敷地内の草刈りを実施していたが高齢化により作業困難、対応の必要あり。 木製デッキ、階段が腐食により安全性に問題あり。【修繕済】		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	その他	進　捗　状　況	C
方　　針	・生産物直売所としては利用されていない施設である。用途廃止や所管替え、民間（地元）への譲渡等を含めて検討を進める。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・譲渡の場合、都市計画法上の用途規制がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 161

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	大平勤労青少年ホーム	住　所	栃木市大平町蔵井 2002-1
建築年	昭和 49 年（築年数 52 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	616.25 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	2,221.31 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	商工振興課
利用状況	・ホーム利用登録者数 411 人・利用者総数 8,017 人 ・【内訳】利用者総数の内・定期講座利用 3,124 人（249 回開催） ・クラブ・サークル利用 2,931 人(476 回活動)		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	2,281,241	1,586,709	1,378,903	1,470,144	1,423,201
歳　　入(B)	10,500	12,215	11,495	5,392	6,112
コスト(A)-(B)	2,270,741	1,574,494	1,367,408	1,464,752	1,417,089

3．施設の状態

点検・診断結果	照明器具浮きがあり、落下する危険性のあるため修繕が必要。 丸形ガラリ消失しているため修繕が必要。 建物西側の外壁が爆裂しており、危険なため早急な対応が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止	進　捗　状　況	C
方　　針	・栃木勤労青少年ホームは令和 9 年度で廃止し、令和 10 年度以降、一部業務（就労支援相談業務）を勤労者総合福祉センターに移す。		

5．課題

・建物全体の老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 162

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	大平まちづくり交流センター （プラッツおおひら）	住　所	栃木市大平町富田 558-11
建築年	昭和 59 年（築年数 42 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	1,368.32 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	2,727.98 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	商工振興課
利用状況	・物販スペースの運営　・テナント貸出４店舗　・スタジオ、会議室等貸出 ①多目的 A ルーム 818 人②多目的 B ルーム 1,528 人 ③遮音スタジオ 594 人④交流サロン 408 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	11,150,722	9,073,959	8,121,933	8,573,194	12,828,638
歳　　入(B)	12,710,803	15,806,058	16,045,077	7,552,129	6,741,125
コスト(A)-(B)	△ 1,560,081	△ 6,732,099	△ 7,923,144	1,021,065	6,087,513

3．施設の状態

点検・診断結果	・笠木変形及びサビ進行、支持金具消失により竪樋が固定不良であるため修繕が必要・非常用照明及び照明器具に点灯不良があるため修繕が必要・配管塗膜剥離及びサビが進行しているため修繕が必要		
大規模改修年度	H17	改修後の予定使用年数	25 年
大規模改修内容	全面改修（屋根を除く）		

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止	進　捗　状　況	C
方　　針	・大平総合支所の複合化に併せて廃止等を検討する。		

5．課題

・建物全体の老朽化が進んでいる。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 163

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	大平西地区農産加工所	住　所	栃木市大平町下皆川 393
建築年	平成 3 年（築年数 35 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	145.80 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	1,154.00 ㎡（うち借地面積　1,154.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・地元の農産物を使用したみそ加工、ぶどうジャム作り等に利用。 ・利用日数 93 日　利用人数 576 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	1,796,834	2,036,952	1,679,637	1,246,796	1,003,909
歳　　入(B)	249,700	257,180	244,860	187,000	190,600
コスト(A)-(B)	1,547,134	1,779,772	1,434,777	1,059,796	813,309

3．施設の状態

点検・診断結果	【年 2 回の施設利用者による大掃除での点検】 ・外壁面設置の外灯カバーの破損。 ・R1 年東日本台風により水没したエアコン室外機の撤去が必要。 ・南側引戸の建付け悪。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化	進　捗　状　況	C
方　　針	・第 1 期計画期間は存続とするが、施設の利用状況や老朽化等を勘案し、周辺地域の類似施設との統合・集約化を検討する。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・土地が借地のため継続して賃料が発生する。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 164

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	大平農村婦人の家	住　所	栃木市大平町伯仲 1728-2
建築年	昭和 59 年（築年数 42 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	255.05 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	1,491.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・地元団体の会議等で利用。埋設ガス管の損傷により加工室の利用休止中。 ・利用日数 12 日　利用人数 172 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	328,919	233,456	2,142,275	261,212	110,088
歳　　入(B)	1,500	1,500	1,500	1,500	0
コスト(A)-(B)	327,419	231,956	2,140,775	259,712	110,088

3．施設の状態

点検・診断結果	浄化槽や消防設備等の法定点検、年 1 回の室内・雨どいの清掃を実施している。 秋～冬にかけて敷地内の高木から枝や葉が落ち、清掃作業が必要。【高木伐採 3 本実施→残 4 本】 エントランス部の階段のタイルに剥がれあり。【修繕済】 大研修室の床の表面に剥離あり。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化	進　捗　状　況	B
方　　針	・第 1 期計画期間は存続とするが、施設の利用状況や老朽化等を勘案し、周辺地域の類似施設との統合・集約化を検討する。 ・農産加工調理実習室はガス管の不具合により休止中。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・加工調理室が使用できないことに加え、会議室の床等も修繕が必要な状態である。
・地元の自治会が定期的に使用していることから、施設の在り方について協議が必要である。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 165

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	藤岡農産加工センター	住　所	栃木市藤岡町藤岡 1195-1
建築年	不明（築年数-年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	162.70 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	298.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	都市機能誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・地元の農産物を使用したみそ加工等に利用。 ・利用日数 28 日　利用人数 172 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	720,372	543,245	722,564	525,241	376,700
歳　　入(B)	121,000	115,900	108,200	91,700	76,300
コスト(A)-(B)	599,372	427,345	614,364	433,541	300,400

3．施設の状態

点検・診断結果	【雨が強く降った後の見回りや年 2 回の施設利用者による大掃除での点検】 ・内壁に過去の雨漏りによる水が染み出したような跡がある。（ここ最近の雨の後は濡れている様子はない）。 ・外壁の劣化による剥離。 ・外壁、内壁にクラック有。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化	進　捗　状　況	C
方　　針	・第 1 期計画期間は存続とするが、施設の利用状況や老朽化等を勘案し、周辺地域の類似施設との統合・集約化を検討する。（総合支所複合施設を検討）		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・旧耐震基準で耐震性がないことから、利用者の安全確保に難あり。
・利用者の駐車場がない。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 166

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	西方農産加工所／付属建物含	住　所	栃木市西方町元 1600-1
建築年	平成 16 年（築年数 22 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	279.02 ㎡	耐用年数	15 年
敷地面積	2,641.05 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・ジャム加工、ジュース加工、漬物加工、仕出加工 ・利用日数 307 日、利用人数 3,070 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	2,445,858	2,663,479	2,368,805	2,572,523	2,291,494
歳　　入(B)	1,569,590	1,498,530	1,435,830	1,559,140	1,419,924
コスト(A)-(B)	876,268	1,164,949	932,975	1,013,383	871,570

3．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	譲渡・民営化	進　捗　状　況	C
方　　針	・当施設は 6 次産業施設として機能（販売、流通ルート等）を確立してきていることから、利用団体への譲渡で検討する。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・譲渡を検討している団体が高齢化しており移譲交渉が難航。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 167

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	西方農村婦人の家	住　所	栃木市西方町元 585
建築年	昭和 57 年（築年数 44 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	277.00 ㎡	耐用年数	15 年
敷地面積	1,194.00 ㎡（うち借地面積　1,194.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・農産加工室、研修室兼健康増進室 ・利用日数 63 日、利用人数 407 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	868,962	805,275	1,119,030	819,431	798,898
歳　　入(B)	267,300	107,800	121,390	130,310	112,120
コスト(A)-(B)	601,662	697,475	997,640	689,121	686,778

3．施設の状態

点検・診断結果	・男子トイレ小便器及び女子トイレ水槽タンク不良による水漏れ有。【修繕済】		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化	進　捗　状　況	C
方　　針	・第 1 期計画期間は存続とするが、施設の利用状況や老朽化等を勘案し、周辺地域の類似施設との統合・集約化を検討する。（総合支所複合施設を検討）		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 168

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	真名子農産加工所	住　所	栃木市西方町真名子 1400-1
建築年	昭和 55 年（築年数 46 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	86.42 ㎡	耐用年数	15 年
敷地面積	0.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・廃止のため利用なし		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	5,150	4,385	4,483	0	0
歳　　入(B)	16,500	12,100	11,000	12,100	0
コスト(A)-(B)	△ 11,350	△ 7,715	△ 6,517	△ 12,100	0

3．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	廃止	進　捗　状　況	A
方　　針	・利用者が減少していることと、西方地域には類似機能を持つ施設が他にあることから、R6.3.31 をもって用途廃止。管財課へ所管替えの後、解体予定。		

5．課題

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 169

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	岩舟町ふるさとセンター	住　所	栃木市岩舟町静和 2379-2
建築年	昭和 63 年（築年数 38 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	257.78 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	1,078.59 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	居住誘導区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・研修室、農産加工室 ・利用日数 60 日　利用人数 445 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	857,749	909,267	684,946	788,767	523,271
歳　　入(B)	173,200	156,400	153,100	156,400	143,200
コスト(A)-(B)	684,549	752,867	531,846	632,367	380,071

3．施設の状態

点検・診断結果	【職員による定期的な施設点検】 ・玄関扉の鍵が不調気味。【修繕済】 ・男子トイレ個室の水栓タンク蓋の割れ【交換済】		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	統合・複合化	進　捗　状　況	B
方　　針	・第 1 期計画期間は存続とするが、施設の利用状況や老朽化等を勘案し、周辺地域の類似施設との統合・集約化を検討する。（総合支所複合施設を検討）		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・間貸ししている土地改良事務所との調整。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 170

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	小野寺農産物加工販売センター	住　所	栃木市岩舟町小野寺 2071-1
建築年	平成 10 年（築年数 28 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	146.00 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	1,017.69 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・年間利用者数（組合員数）18 名 ・そば製粉加工室利用状況 100 日（乾燥、製粉） ・製粉量 4,410 kg		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	230,315	559,056	0	0	0
歳　　入(B)	445,198	70,260	70,260	58,980	58,980
コスト(A)-(B)	△ 214,883	488,796	△ 70,260	△ 58,980	△ 58,980

3．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	譲渡・民営化	進　捗　状　況	B
方　　針	・地元の農業振興に寄与している施設であることから、地域農業の活性化を目的とした事業を、継続して実施していくことを前提に、施設の譲渡を検討する。		

5．課題

・譲渡に際し、条件面で今後調整が必要である。
・運営主体の委員の高齢化が進み後継者不足による運営継続に憂慮している。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 171

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	西根南営農集団共同作業所／付属建物含	住　所	栃木市岩舟町小野寺 534-2
建築年	昭和 53 年（築年数 48 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	148.45 ㎡	耐用年数	31 年
敷地面積	306.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・西根南営農集団（4 人）が農繁期に使用。		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	45,392	0	0	0	0
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	45,392	0	0	0	0

3．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	譲渡・民営化	進　捗　状　況	B
方　　針	・利用者が限られている施設であることから、今後のあり方について利用者と協議する必要がある。		

5．課題

・外壁や屋根（スレート）の老化が進んでいる。
・施設の修繕、解体費用の捻出が難しい。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 172

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	住　所	栃木市岩舟町下津原 1612-3
建築年	平成 11 年（築年数 27 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	139.73 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	1,412.33 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・年間売上金額 49,496,609 円　・年間利用者 40,641 人（レジ通過者数）		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	3,264,857	2,817,675	1,352,275	2,958,669	3,138,923
歳　　入(B)	0	322,535	288,396	330,936	327,740
コスト(A)-(B)	3,264,857	2,495,140	1,063,879	2,627,733	2,811,183

3．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	譲渡・民営化	進　捗　状　況	B
方　　針	・地元の農業振興に寄与している施設であることから、地域農業の活性化を目的とした事業を継続して実施していくことを前提に施設の譲渡を検討する。		

5．課題

・今後も継続して農村レストランとして地域の活性化を推進する。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 173

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	小野寺ルネッサンスセンター（みすぎ庵）／付属建物含	住　所	栃木市岩舟町小野寺 1508-1
建築年	平成 12 年（築年数 26 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	167.73 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	2,320.59 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	その他
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・年間売上金額 25,284,760 円　・年間利用者 18,587 人（レジ通過者数）		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	4,419,224	1,384,000	934,000	1,614,433	1,519,785
歳　　入(B)	0	0	237,780	237,780	237,780
コスト(A)-(B)	4,419,224	1,384,000	696,220	1,376,653	1,282,005

3．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	譲渡・民営化	進　捗　状　況	B
方　　針	・地元の農業振興に寄与している施設であることから、地域農業の活性化を目的とした事業を継続して実施していくことを前提に施設の譲渡を検討する。		

5．課題

・今後も継続して農村レストランとして地域の活性化を推進する。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 174

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	道の駅みかも　産地形成促進施設	住　所	栃木市藤岡町大田和 678
建築年	平成 17 年（築年数 21 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	935.01 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	28,443.51 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所	所管課	農業振興課
利用状況	・レジ通過者数 714,849 人　・年間売上額 588,268,487 円		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	30,123,173	28,482,462	25,133,116	19,793,029	17,954,841
歳　　入(B)	6,634,328	6,591,962	6,568,680	6,479,129	13,132,384
コスト(A)-(B)	23,488,845	21,890,500	18,564,436	13,313,900	4,822,457

3．施設の状態

点検・診断結果	【令和８年度対応予定】 ・レストラン厨房排気設備不良 ・直売所自動ドア更新 【点検による指摘】 ・非常用照明点灯不良 ・屋外木製フェンス腐食		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	B
方　　針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、長期営繕計画等を立て適正に維持管理し、施設の長寿命化を図る。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・施設のリニューアルの検討を進める必要がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 175

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	道の駅みかも　休憩施設（みかも亭）	住　所	栃木市藤岡町大田和 678
建築年	平成 21 年（築年数 17 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	112.62 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	112.62 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	農業振興課
利用状況	・無料休憩施設として自由利用（利用者数の把握はしていない。）		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	0	0	258,460	109,120	5,500
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	258,460	109,120	5,500

3．施設の状態

点検・診断結果	シーリングファン動作不良（2 カ所）		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	B
方　　針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、長期営繕計画等を立て適正に維持管理し、施設の長寿命化を図る。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・施設のリニューアルの検討を進める必要がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 176

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	道の駅にしかた　農産物直売所	住　所	栃木市西方町元 369-1
建築年	平成 21 年（築年数 17 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	280.00 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	19,750.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所	所管課	農業振興課
利用状況	・客数（レジ通過者）191,854 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	16,614,771	16,968,202	21,472,239	20,283,660	15,125,390
歳　　入(B)	107,987,637	47,097,519	48,914,069	46,989,873	54,417,804
コスト(A)-(B)	△ 91,372,866	△ 30,129,317	△ 27,441,830	△ 26,706,213	△ 39,292,414

3．施設の状態

点検・診断結果	【エアコンクリーニングが必要】吸い込み口の目詰まり 換気扇の目詰まり		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	C
方　　針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、長期営繕計画等を立て適正に維持管理し、施設の長寿命化を図る。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・施設のリニューアルの検討を進める必要がある。
・長期休暇やイベント実施時には駐車場が満車になるため、駐車場の拡張の必要性がある。
・直売所等の各施設が別棟であるため、誘客の導線が作りずらく、一体型の施設の建設について要望がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 177

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	道の駅にしかた　農村レストラン	住　所	栃木市西方町元 369-1
建築年	平成 21 年（築年数 17 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	394.75 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所	所管課	農業振興課
利用状況	・客数（券売機利用者）140,861 人（レストラン 77,854 人、ジェラート 63,107 人）		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	6,067,732	4,260,800	498,240	481,470	577,360
歳　　入(B)	68,462,012	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	△ 62,394,280	4,260,800	498,240	481,470	577,360

3．施設の状態

点検・診断結果	【吸気口の目詰りに注意が必要】 厨房・厨房口排気口と換気扇の目詰まり エアコンフィルターの目詰まり 蕎麦打室換気扇の目詰まり アイス加工室換気扇の目詰まり レストラン換気扇の目詰まり 前室・女トイレの換気扇の目詰まり 建物東側外吸気口の目詰まり		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	C
方　　針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、長期営繕計画等を立て適正に維持管理し、施設の長寿命化を図る。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・施設のリニューアルの検討を進める必要がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 178

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	道の駅にしかた　交流物産館	住　所	栃木市西方町元 369-1
建築年	平成 22 年（築年数 16 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	139.95 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所	所管課	農業振興課
利用状況	・客数（レジ通過者）41,521 人		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	52,300	946,000	0	0	0
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	52,300	946,000	0	0	0

3．施設の状態

点検・診断結果	【建物に損傷等は見られません】 建物西側ドレン配管の破損		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	C
方　　針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、長期営繕計画等を立て適正に維持管理し、施設の長寿命化を図る。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・施設のリニューアルの検討を進める必要がある。
・直売所と建物が別の為、利用者に認知されづらい。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 179

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	道の駅にしかた　キララ館	住　所	栃木市西方町元 369-1
建築年	平成 21 年（築年数 17 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	65.36 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所	所管課	農業振興課
利用状況	・利用回数 0 回		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	0	0	0	0	0
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3．施設の状態

点検・診断結果	指定管理者による日常的な点検 特に大きな問題なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	C
方　　針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、長期営繕計画等を立て適正に維持管理し、施設の長寿命化を図る。 ・施設の有効活用を検討する。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・施設のリニューアルの検討を進める必要がある。
・貸館施設としての利用が少ないため、利用者が増える取り組みを行う必要がある。

施設カルテ

令和 8（2026）年度

1. 施設概要　　カルテ No. 180

分　類	14　産業系施設　1　産業系施設　1　産業系施設		
施設名	道の駅にしかた　休憩施設	住　所	栃木市西方町元 369-1
建築年	平成 21 年（築年数 17 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	72.00 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	0.00 ㎡（うち借地面積　　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分/立適区域	用途地域外(西方)	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所	所管課	農業振興課
利用状況	・無料休憩施設として自由利用（利用者数の把握はしていない。）		

2．維持管理費　　（単位：円）

	R3	R4	R5	R6	R7
歳　　出(A)	0	0	0	0	0
歳　　入(B)	0	0	0	0	0
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	0

3．施設の状態

点検・診断結果	指定管理者による日常的な点検 特に大きな問題なし		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

4．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続	進　捗　状　況	C
方　　針	・今後も活用していく施設（機能）であることから、長期営繕計画等を立て適正に維持管理し、施設の長寿命化を図る。		

5．課題

・建物の老朽化が進み修繕箇所が増加している。
・耐用年数を過ぎ、備品等の部品等の調達が困難。
・修繕費用の予算化が難しい。
・施設のリニューアルの検討を進める必要がある。